

金沢動物園のスーチョワンバーラル 「チャボ」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたスーチョワンバーラル「チャボ」が死亡しましたので、お知らせします。

1 死亡したスーチョワンバーラルについて

- (1) 名 前 チャボ
- (2) 性 別 オス
- (3) 年 齢 8 才
(平成 20 年 7 月 22 日生まれ、
人間でいうと約 30 才)
- (4) 死亡日時 平成 29 年 1 月 9 日 (月・祝)
午前 8 時 30 分死亡確認
- (5) 死 因 調査中



スーチョワンバーラル「チャボ」

2 死亡の経緯

平成 28 年 11 月 25 日に放飼場での闘争により、左後肢大腿骨を骨折したため、手術を行い動物舎で安静にしていました。

食欲、手術の経過も良好でしたが、平成 29 年 1 月 9 日朝、動物舎で死亡しているのを確認しました。

3 チャボのプロフィール・エピソード

チャボは、平成 20 年 7 月 22 日に金沢動物園で誕生しました。

当園で飼育しているスーチョワンバーラルの中で比較的小柄だったチャボは、穏やかな性格で、近くで作業を行う飼育係員に対し、興味を示して近寄ってくるといった様子も見られました。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問い合わせ先

金沢動物園 園長 原 久美子 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 スーチョワンバーラルについて

和名	スーチョワンバーラル
英名	Szechuan Bharal
学名	<i>Pseudois nayaur szechuanensis</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	中国の四川省、陝西省等の山岳地帯
特徴	「スーチョワン」とは、生息地の四川省の英語読み。中国名を「岩羊」といい、その名の通り標高3,000m以上の起伏の激しい山岳地帯に生息する。優れた跳躍力とバランス感覚を持ち、危険を察知すると外敵が近づけない高みへと駆け登る。 オスの体長は115～165cm、体重は25～80kg。メスは一回り小さく体重は40kg前後。体色は灰褐色で、足に白黒の模様がある。両性とも後方に湾曲し、開いた角をもつ。オスの角は大きく横に張りだしており、成長した角は65～80cmに達する。
国内飼育他園館	2園館17頭（オス7頭・メス10頭）※平成28年12月15日時点 群馬サファリパーク（メス1頭） 姫路セントラルパーク（オス7頭、メス9頭）
当園飼育頭数	10頭（オス6頭・メス4頭）（平成29年1月9日時点）
飼育下での寿命	約20年

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般500円、高校生・中人300円、小・中学生200円、小学生未満無料
（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場1番でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩6分
②急行「金沢動物園」行きバスで10分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100